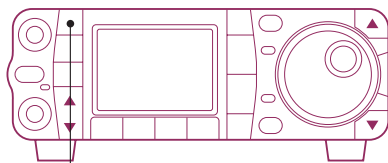


運用モードを選択/変更する

IC-7000はすべての運用モードに対応しているオール・モード・トランシーバだ。RTTY受信機能も備え、付加装置を使わずにRTTY信号を解読できる。RTTYは徐々に増えつつあるモードなので、ぜひチャレンジしてほしい。



- 短押
- ② 短押
- ③ 短押
- ④ 短押
- ⑤ 長押
- ⑥ 長押

モードを選択/変更する

モードを順番に変更する

1[MODE]を **短押**

モードをCWに変更した

2[MODE]を **短押**

モードをRTTYに変更した

3[MODE]を **短押**

モードをFMに変更した

4[MODE]を **短押**

モードをUSBに変更した

モードをさらに細分化できる

USBをLSBに変更する

5[MODE]を **長押**

モードをLSBに変更した

初期設定で7MHz以下はLSB、10MHz以上はUSBになっている。一般的な運用では変更する必要はない

CWをCW-Rに変更する

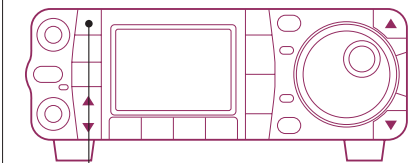
6[MODE]を **長押**

モードをCW-Rに変更した

CW-Rモードに変更することにより、近接の混信を低減できる場合がある

見本

運用モードを選択/変更する



- ① 長押
- ② 長押
- ③ 長押
- ④ 長押

RTTYをRTTY-Rに変更する

RTTYを選択している

1[MODE]を **長押**

RTTY-Rに変更された

RTTY信号が正しく復調できないときは、RTTY-R(リバース)モードに変更することにより、リバース信号に対して受信機側で極性を合わせることができる。また、受信BFOを反転させるので、近接の混信を軽減できる場合がある

FMをWFM,AMに変更する

FMを選択中

2[MODE]を **長押**

モードがWFMに変更された

3[MODE]を **長押**

モードがAMに変更された

4[MODE]を **長押**

モードがFMに戻った

21MHzバンドでは、FMモードでの送信は許可されない

外觀
操作の前に
バンド周波数
受信
送信
SSB
CW
RTTY
FM/AM
その他